2024年3月27日

第71回定時会員総会第1号議案

# 2023年度事業報告

日本国際貿易促進協会

## 一．2023年の概況

### 1．中国情勢

2023年は3月5日から13日まで開催された全国人民代表大会において国家機構の新指導部が選出され、習近平国家主席が 3 期目に入り、李強氏が新たな国務院総理に選出された。これにより、22年10月の中国共産党第20回党大会と合わせ、党と国家の指導部が確定した。

国家統計局によると、2023年の実質GDP成長率は5.2%で、全人代で設定した目標である5.0%前後に届いた。四半期別にみると、第1四半期4.5%、第2四半期6.3%、第3四半期4.9%、第4四半期5.2%で安定的な回復を呈している。名目GDPが8年ぶりに実質GDPを下回りデフレの傾向が現れている。消費者物価指数（CPI）は0.2%の微増、生産者物価指数は3.0%の下落だった。

対外関係では22年年末から中国が事実上の「ウィズコロナ」政策に舵を切った結果、経済交流や人的往来が活性化する条件が整いだしたが「ゼロコロナ」政策の後遺症や米国をはじめとする各国の「デカップリング」で貿易が影響を受け、厳しい状況となっている。米中関係は根本的な改善には至らなかったものの、サンフランシスコにおける米中首脳会談をはじめ各高官レベルでの意思疎通も断続的に行われた。

中国税関総署のデータでは2023年の貿易総額は5兆9368億ドル（前年同期比5.0%減）で、輸出は3兆3800億ドル（同4.6%減）、輸入は2兆5568億ドル（同 5.5%減）だった。国・地域別で見ると、大部分の国がマイナスとなり、2桁の伸びを示したのは対ロシア貿易のみだった。

対米貿易は輸出入総額6645.08億ドル（同11.6%減）、輸出5002.90億ドル（同13.1%減）、輸入1641.60億ドル（同6.8%減）。

対EU貿易は輸出入総額7829.86億ドル（同7.1%減）、輸出5012.33億ドル（同10.2%減）、輸入2817.53億ドル（同0.9%減）。

対アセアンは輸出入総額9117.17億ドル（同4.9%減）、輸出5236.73億ドル（同5.0%減）、輸入3880.43億ドル（同4.8%減）。

対ロシア貿易は輸出入総額2401.11億ドル（同26.3%増）、輸出1109.72億ドル（同46.9%増）、輸入1291.39億ドル（同12.7%増）。輸出入ともに急増している。2023年の外国人の中国出入境者数は延べ人数でも2019年の40%ほどにとどまった。

商務部が発表した2023年の外商投資利用額は1632.5億ドル（同13.6%減）だった。金額ベースでは大幅減となったが、新規企業設立件数では5万3766件で前年比39.7%の大幅増となっている。投資元としてフランス、イギリス、オランダの成長が目立っており、それぞれ81.0%増、31.5%増、21.4%増だった。

固定資産投資総額は前年比3.1%増の50兆3036億元だった。産業別では第1次産業が1兆85億元（同0.1%減）、第2次産業が16兆2136億元（同9.0%増）、第3次産業が33兆815億元（同0.4%増）だった。第2次産業では採掘業の投資が 2.1%増のほか、電力、熱等のエネルギー供給関連の投資が 23.0%増だった。成長幅はやや縮小したものの好調を維持している。第 3 次産業では運輸業が10.5%増と昨年に続き堅調に推移した。不動産投資は11兆913億元で9.6%減と

なり、減速が顕著である。

社会消費財小売総額は前年比 7.2%増の 47 兆 1495 億元となり、ロックダウンの影響から抜け出しつつあることが数字にも表れている。インターネットによる小売総額は 15 兆 4264 億元で、全体の 27.6%を占め、引き続き成長している。

中国汽車工業協会の発表では、自動車の生産台数と販売台数はそれぞれ 3016.1 万台（同 11.6%増）と 3009.4 万台（同 12.0%増）となり、いずれも初めて 3000 万台を突破した。新エネ自動車の販売台数は 949.5 万台（同 37.9%増）で、高い成長率を維持し、自動車市場の 31.6%を占めるに至っている。自動車の輸出は 491 万台（同 57.9%増）で、初めて日本を抜き世界一になった。

## 2. 日中関係

2023 年は日中平和友好条約締結 45 周年であり各種イベントが日本国内で行われたが、22 年の日中国交正常化 50 周年と同じく、多くは「記念」行事と銘打たれたものであり、「祝賀」ムードは低調であった。日中両国政府間で抱えている問題や国際問題を巡る中国の対応への疑念等が影響したとみられる。

11 月 17 日に岸田文雄首相と習近平主席の対面による 2 度目の首脳会談がサンフランシスコで行われ、「新しい時代に相応しい建設的かつ安定的な日中関係の構築」のほか「戦略的互恵関係の再構築」でも合意した。両国の最大の懸案事項である尖閣諸島を巡る問題については日中首脳会談や「日中高級事務レベル海洋協議」で意思疎通が図られ、3 月末に防衛当局間のホットラインが開設され、5 月 16 日から運用が開始された。今後も双方が自制的に対応し、不測の事態を防ぐための仕組みを構築していくことが重要である。

3 月 25 日に日本企業の駐在員がスパイ容疑で拘束され、長期拘留を経て 10 月 19 日に正式に逮捕された。どのような行為がスパイにあたるのかが明確でないために在中国日本企業に不安が広がっている。日中両国の国民感情にも大きな影響を与える事件であり、今後も中国当局の法運用の透明性向上と明確な説明が求められる。

8 月 24 日に日本が福島第 1 原子力発電所の事故処理に伴う処理水の海洋放出を行い、中国がその対応を不満として日本産水産品の全面禁輸措置に踏み切った。今後も解禁に向け政府当局間が真摯に協議していく必要がある。

経済面では閣僚級の「日中ハイレベル経済対話」が 2023 年も開催されず、上川陽子外相の訪中も実現していない。中国税関総署のデータによると、2023 年の日中貿易総額は 3179.98 億ドルで 10.7%減となり、昨年に続き減少となっただけではなく、減少幅も拡大した。中国からの輸出は 1575.23 億ドル（同 8.4%減）、輸入は 1604.75 億ドル（同 12.9%減）だった。

中国が事実上の「ウィズコロナ」政策に転換したことにより、経済交流や人的往来が回復を見せ、特に中国からの政府代表団や企業関係者の来日が顕著に増加した。ただし、新型コロナウイルス対策に伴う日本人の中国訪問のノービザ措置停止は継続しており、日本からの訪中に大きな障害が生じている。経済交流と人的往来の活性化のためにノービザ措置の一日も早い復活が望まれる。

## 二．事業方針・計画の実施状況

河野洋平会長を団長とする総勢77名からなる当協会訪中代表団が7月3日～6日の日程で北京を訪問した。22年の中国共産党第20回党大会と23年の全人代で党と国家機構の指導者が確定した後に日本から派遣される初の大型経済ミッションとなり、日中両国で注目を集めた。李強総理、王文涛商務部長との会談が実現し、日中経済協力の強化について再確認するとともに「反スパイ法」改正を巡る問題等についても率直な申し入れを行った。また、コロナのリスクを総合的に勘案し、当初予定していた深圳市への地方視察を北京での深圳市政府関係者及び企業との交流に切り替えて実施した。

中国政府が事実上「ウィズコロナ」政策に転換したことにより、人的往来が大幅に増加し、当協会の受け入れだけでも1500人を超える地方政府代表団や企業関係者が来日し、各種交流活動を行った。特に地方政府の日中経済協力強化の意欲は強く、当協会が協力・後援した経済関連イベントは20件を超えた。

当協会の事業の柱である「第18回中国国際工作機械展覧会（CIMT2023）」は予定通り4月10日～15日の日程で開催された。当協会はジャパンパビリオンを設け、52社、6000平米の規模で日本企業の出展を組織した。

2019年から計画しコロナ禍によって実施できていなかった運輸部会による「海南省自由貿易港視察団」を9月18日～21日の日程で派遣し、洋浦港、馬村港を視察するとともに現地政府や企業関係者とも意見交換を行った。

中国経済の最新動向については、新たに着任した呉江浩大使をはじめ、ジャーナリストや研究者を招請し4回のセミナーを開催した。

当協会のカウンターパートである中国国際貿易促進委員会が新たに始めた「中国国際サプライチェーン促進博覧会」については、同委員会傘下にある中国国際展覧集団有限公司と協力覚書を締結し、出展企業誘致に協力した。

地方協力では、当協会の沖縄連絡窓口である琉球経済戦略研究会を通じ、宋耀明中国大使館経済商務処公使による講演会を那覇市で開催したほか、同行した在日中国企業協会のメンバーとともに視察活動を行った。

「日中平和友好条約締結45周年祝賀記念レセプション」を在日中国企業協会と共催した。

そのほかの活動の具体的日時・内容は「2023年度活動報告」の通りである。

以上

2024年3月27日

第71回定時会員総会第1号議案

# 2023年度 活動報告

日本国際貿易促進協会

## １．定時会員総会

第70回定時会員総会
2023年3月22日（水）　於：ホテルニューオータニ『麗の間』
議題：１．2022年度事業報告
２．2022年度決算報告、監査報告
３．2023年度事業方針・計画
４．2023年度収支予算
５．役員異動

## ２．役員会

（1）理事会

1）2022年度第2回理事会
2023年2月3日（金）
第70回定時総会準備について
①2022年度事業報告
②2023年度活動方針・計画
③役員異動

2）2023年度第1回理事会
2023年7月27日（木）　於：ホテルニューオータニ「麗の間」
１．上期業務報告、下期業務活動計画
２．役員異動

（2）会長・副会長・顧問懇談会

2023年6月2日（金）　於：ホテルニューオータニ「麗の間」
（呉江浩中国大使を迎えて）

2023年12月12日（火）　於：ホテルニューオータニ「LAPIS L」

（3）委員会

【財務委員会】
2022年度第2回財務委員会
2023年3月8日（水）　於：当協会会議室
議題：1．2022年度収支状況
2．2022年度決算報告書
3．2023年度収支予算

2023年度第1回財務委員会
2023年10月10日（火）　＊書面報告
議題：1．2023年上期事業報告・下期事業計画
2．2023年上期収支

【監事会】
2022年度監事会
2023年3月16日（木）　於：川津産業㈱
議題：2022年度決算報告の監査

## 3.業　務

(1) 会長の活動

| | |
|---|---|
| 2022年度第2回理事会 | 2月3日 |
| 第70回定時会員総会 | 3月22日 |
| 呉江浩大使を迎えての会長・副会長・顧問懇親会 | 6月2日 |
| 呉江浩大使による訪中代表団壮行会 | 6月29日 |
| 2023年日本国際貿易促進協会第46回訪中代表団 | 7月3日～6日 |
| 呉江浩大使への訪中報告昼食会 | 7月27日 |
| 2023年度第1回理事会 | 7月27日 |
| 日中平和友好条約締結45周年記念祝賀レセプション（当協会・在日中国企業協会　共催） | 10月12日 |
| 会長・副会長・顧問懇談会 | 12月12日 |
| 2024年新年会（当協会・日中経済協会　共催） | 1月10日 |

(2) 代表・視察団の派遣、協力

| | |
|---|---|
| 2023年日本国際貿易促進協会第46回訪中代表団 | 7月3日～6日 |
| 海南省自由貿易港視察団 | 9月18日～21日 |

(3) 来日団・小組等の受入れ、協力

**【中央・地方政府、経済関係】**

| | |
|---|---|
| 煙台市人民政府訪日団<br>韓耀東　同市副市長一行3名 | 2月17日～20日 |
| 仏山市商務局訪日団<br>伍慧英　同市商務局局長一行29名 | 2月26日～3月2日 |
| 煙台国豊投資ホールディング集団有限公司訪日団<br>栄　鋒　同公司董事長一行2名 | 3月5日～9日 |
| 中国国際貿易促進委員会瀋陽市分会訪日団<br>石宝曄　同分会会長一行10名 | 3月11日～16日 |
| 広西チワン族自治区経済貿易訪日団<br>白　嵐　同自治区商務庁自貿弁専職副主任一行52名 | 3月13日～17日 |
| 連雲港市商務訪日団<br>盧忠宝　国家東中西区域合作示範区管理委員会副主任一行15名 | 3月21日～25日 |
| 営口市訪日団<br>姜鵬飛　同市副市長一行13名 | 3月21日～25日 |
| 中国国際貿易促進委員会大連市分会訪日団<br>孫連雲　同委員会会長一行6名 | 4月4日～9日 |
| 中国国際貿易促進委員会河北省委員会訪日団<br>劉頴松　同委員会会長一行6名 | 4月11日～15日 |
| 河北省企業訪日団<br>高衛東　秦皇島市海鑫水産養殖科技開発有限公司総経理一行15名 | 4月11日～15日 |
| 福建省南平市企業訪日団<br>陳　凡　厦門建発国旅集団南平公司総経理一行4名 | 5月12日～18日 |

福建省南平市人民政府訪日団　5月13日～17日
　袁超洪　同市人民政府高級顧問一行6名

中国国際貿易促進委員会吉林省委員会訪日団　5月15日～19日
　宣兆海　同委員会副会長一行4名

浙江省温州市人民政府訪日団　5月17日～21日
　王振勇　同市副市長一行7名

中国国際貿易促進委員会貴州省委員会訪日団　6月7日～10日
　劉忠進　同委員会副会長一行5名

海南省保亭黎族苗族自治県委員会訪日団　6月12日～16日
　穆克端　同委員会書記一行4名

深圳市政府代表団　6月17日～21日
　池衛国　同市商務局副局長一行13名

浙江省湖州市企業訪日団　6月26日～28日
　陳　浩　同市党書記一行10名

江蘇貿促国際会展有限公司　6月27日～7月2日
　楊　肖　同公司副経理

吉林省商務庁訪日団　7月1日～4日
　孟慶宇　同庁一級巡視員一行4名

防城港市投資促進局訪日団　7月1日～4日
　陳培燊　同庁一級巡視員一行4名

広西チワン族自治区坊城港市訪日団　7月7日～10日
　譚丕創　同市書記一行6名

内モンゴル自治区政府訪日団　7月18日～22日
　張鴻福　同自治区商務庁庁長一行40名

中国国際貿易促進委員会研究院訪日団　7月23日～26日
　張継行　同委員会市場研究部副主任一行3名

中国共産党重慶市璧山区委員会訪日団　7月24日～28日
　欧漢東　同委員会区委常委一行6名

塩城市人民政府弁公室訪日団　8月3日～6日
　倪一華　同弁公室副主任一行4名

上饒市政府訪日団　8月20日～25日
　郭峰副市長一行6名

中建三局有限公司訪日団　8月22日～25日
　李兵生副総経理一行4名

雲南省商務庁訪日団　9月5日～10日
　馬俊副庁長一行6名

黒河市政府訪日団　10月16日～20日
　邸建軍秘書長一行4名

中国食品土畜輸出入商会訪日団　10月16日～21日
田泓主任一行27名

江蘇省商務庁訪日団　10月24日～28日
郭振倫服務貿易・商貿服務業処副処長一行2名

上海市司法局訪日団　10月29日～11月2日
劉衛萍党委員会副書記一行6名

中国国際貿易促進委員会訪日団　11月13日～16日
李慶霜産業促進部部長一行3名

広東省深圳市律師協会訪日団　11月23日～12月1日
張斌会長一行3名

乳山市政府訪日団　12月1日～5日
王大治市長一行6名

黒龍江省浙江商会　12月10日～20日
趙英哈爾賓力瑋文化伝媒有限公司董事長一行6名

**【知的財産権関係】**

1) 中国国際貿易促進委員会特許商標事務所
龍傳紅　同事務所副所長一行5名　3月13日～17日
康建忠　同事務所副所長一行2名　4月16日～22日
劉日華　同事務所国際事業部機械処副処長一行2名　6月25日～7月1日
康建忠　同事務所国際事業部部長一行2名　7月2日～6日
張継行　同事務所市場研究部副主任一行3名　7月23日～29日

2) 上海専利商標事務所有限公司
胡暁萍　同事務所パートナー一行4名　8月21日～25日

3) 中国国際貿易促進委員会特許商標事務所
劉日華　同事務所国際事業部機械処副処長一行4名　9月3日～9日

4) 中国国際貿易促進委員会特許商標事務所　10月15日～21日
柳　冀　訴訟事業本部特許訴訟部部長一行3名
李　帆　国際事業部化工処処長一行2名

5) 上海専利商標事務所有限公司
黄岳嶸　同事務所董事長一行5名　11月4日～9日

6) 中国国際貿易促進委員会特許商標事務所
龍傳紅　同事務所所長一行3名　11月13日～17日

7) 中国国際貿易促進委員会特許商標事務所
康建忠　同事務所副所長一行3名　12月10日～16日

**【展覧団関係】**

1) 居酒屋の未来を創造する～居酒屋JAPAN2023　20231月18日～19日
2) 防災産業展2023　2月1日～3日
3) 国際ホテルレストランショー 2023　2月7日～10日
4) ワンダーフェスティバル2023 VINTER　2月11日
5) INTERSTYLE 2023　2月14日～16日
6) 第95回東京インターナショナル・ギフト・ショー春2023　2月15日～17日
7) 建築・建材展　2月28日～3月3日
8) ライティング・フェア 2023　2月28日～3月3日

| | | |
|---|---|---|
| 9) | FOODEX JAPAN 2023第48回国際食品・飲料展 | 3月7日～10日 |
| 10) | 第57回ジャパンゴルフフェア2023 | 3月10日～12日 |
| 11) | 第19回 FC EXPO春　国際水素・燃料電池展 | 3月15日～17日 |
| 12) | 二次電池展 | 3月15日～17日 |
| 13) | CareTEX 東京2023 | 3月22日～24日 |
| 14) | 第12回インターペット2023 | 3月30日～4月2日 |
| 15) | 山東省輸出商品展示商談会 | 3月8日～10日 |
| 16) | 第10回ファッションワールド東京 春 | 4月5日～7日 |
| 17) | 第32回 Japan IT Week 春 | 4月5日～7日 |
| 18) | ライフスタイルWEEK春 | 4月5日～7日 |
| 19) | AFF大阪2023 | 4月11日～13日 |
| 20) | 第26回　ファベックス2023 | 4月12日～14日 |
| 21) | 第15回 スマート空調衛生システム展（MACS 2023） | 4月12日～14日 |
| 22) | 第8回名古屋ものづくりワールド | 4月12日～14日 |
| 23) | CYCLE MODE　2023 | 4月15日～16日 |
| 24) | バリアフリー慢性期医療展　看護未来展　在宅医療展 | 4月19日～21日 |
| 25) | ビューティーワールド ジャパン東京 | 5月15日～17日 |
| 26) | 第11回化粧品産業技術展 CITE JAPAN 2023 | 5月17日～19日 |
| 27) | 高機能素材WEEK関西 | 5月17日～19日 |
| 28) | 2023NEW環境展／2023地球温暖化防止展 | 5月24日～26日 |
| 29) | FOOMA JAPAN2023 | 6月6日～9日 |
| 30) | 理想のすまいと建築フェア | 6月8日～9日 |
| 31) | 東京おもちゃショー2023 | 6月8日～11日 |
| 32) | 第4回介護テクノロジー横浜 | 6月13日～14日 |
| 33) | 第6回EDIX（教育 総合展）関西 | 6月14日～16日 |
| 34) | インターペット大阪2023 | 6月16日～18日 |
| 35) | インターフェックスWeek 東京2023 | 6月26日～28日 |
| 36) | 国際モダンホスピタルショウ2023 | 7月12日～14日 |
| 37) | 第18回ライフスタイルWeek 【夏】 | 7月19日～21日 |
| 38) | 第34回国際 文具・紙製品展 【夏】 | 7月19日～21日 |
| 39) | SPORTEC2023 | 8月2日～4日 |
| 40) | 第23回JAPANドラッグストアショー 2023 | 8月18日～20日 |
| 41) | 第59回JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2023 | 8月24日～26日 |
| 42) | ジャパンジュエリーフェア（JJF） | 8月30日～9月1日 |
| 43) | 第9回エンディング産業展 | 8月29日～31日 |
| 44) | 第96回東京インターナショナル・ギフト・ショー秋2023 | 9月6日～8日 |
| 45) | SMART　ENERGY　WEEK　秋2023 | 9月12日～16日 |
| 46) | 2023大阪国際ライフスタイルショー／浙江省輸出商品（大阪）交易会 | 9月13日～15日 |
| 47) | INCHEM TOKYO 2023 | 9月20日～22日 |
| 48) | 第38回AFF.TOKYO 2023 | 9月20日～22日 |
| 49) | TOKYO GAME SHOW 2023 | 9月21日～24日 |
| 50) | 第4回ライフスタイルWeek関西 | 9月27日～29日 |
| 51) | 第4回国際化粧品展大阪 | 9月27日～29日 |
| 52) | JAPAN　PACK　2023　日本包装産業展 | 10月3日～6日 |
| 53) | 高機能素材Week　ファインテックジャパン | 10月4日～6日 |
| 54) | 第26回関西ものづくりワールド | 10月4日～6日 |
| 55) | ファッション ワールド東京2023 | 10月10日～12日 |
| 56) | 第17回国際ガーデン＆アウトドアEXPO（GARDEX） | 10月11日～13日 |
| 57) | 第11回ファベックス関西2023 | 10月11日～13日 |
| 58) | 第13回 TOOL JAPAN | 10月11日～13日 |
| 59) | 第6 回メディカルジャパン医療・介護・薬局Week 東京2023 | 10月11日～13日 |
| 60) | 2023　東京水道展 | 10月18日～20日 |
| 61) | AFF　大阪 2023 | 10月24日～26日 |
| 62) | 第4回AI・人工知能EXPO【秋】 | 10月25日～27日 |
| 63) | 第42回JAPANTEX2023　　（中芸43、スカイ5、日東13） | 11月15日～17日 |
| 64) | Japan Home&Building Show2023 | 11月15日～17日 |
| 65) | 2023国際ロボット展 | 11月29日～12月2日 |
| 66) | 第8回 CareTEX大阪’23 | 11月29日～12月1日 |
| 67) | 「高性能」建材・住設EXPO | 12月13日～15日 |

68) COSME TOKYO 2024（第12回国際化粧品展）　2024年1月17日～19日
69) 第38回ネプコンジャパン　2024年1月24日～26日
70) オートモーティブワールド　2024年1月24日～26日
71) HVAC&R JAPAN 2024（ヒーバックアンドアールジャパン）　2024年1月30日～2月2日

計1179名

(2) 投資説明会、交流会への協力・後援

＜投資説明会＞

1) 第１回北東アジアデジタル経済産業合作フォーラム
主　催：中国工業経済連合会、瀋陽市人民政府共催
日　程：2023年2月15日～16日
場　所：瀋陽市

2) 2023海南自由貿易港(三亜)日本向けプロモーションイベント
主　催：三亜市人民政府
日　程：2023年2月23日
場　所：長富宮飯店（北京）

3) 広西チワン族自治区開放型産業パーク説明会
主　催：広西チワン族自治区商務庁
日　程：2023年3月13日
場　所：両国第一ホテル

4) 蘇州高新区日本企業700社達成記念式典
主　催：蘇州高新区管理委員会
日　程：2023年3月30日
場　所：ホテルニューオータニ

5) 中国・威海（日本）投資環境説明会
主　催：威海市商務局
日　程：2023年3月30日
場　所：ザ・プリンスパークタワー東京

6) 河北（唐山）-日本投資貿易説明会
主　催：唐山市人民政府、河北省国貿足
日　程：2023年4月12日
場　所：ベイサイドホテル アジュール竹芝

7) 天津経済技術開発区 日本（中国）貿易合作交流会
主　催：天津経済技術開発区管理委員会
日　程：2023年5月8日
場　所：ホテルニューオータニ

8) 2023年深圳-日本　企業マッチング交流会
主　催：深圳市商務局
日　程：2023年5月11日
場　所：オンライン（会場：深圳市）

9) 南京市鼓楼区サービス産業拡大開放模範区特別推進イベント
主　催：南京市鼓楼区人民政府
日　程：2023年5月16日
場　所：ホテル インターコンチネンタル 東京ベイ

10) 済南市投資説明会
主　催：済南市人民政府
日　程：2023年5月25日
場　所：プリンスパークタワー東京

11) 「中国・防城港経済協力交流会」
「防城港国際医学開放試験区プロモーション」
主　催：防城港市人民政府
日　程：2023年7月10日
場　所：品川プリンスホテルメインタワー12階「シルバー12」

12) 中日（内モンゴル）投資貿易協力交流会
主　催：内モンゴル自治区商務庁
日　程：2023年7月19日
場　所：コンラッド東京2階「風波」

13) 第24回中国江蘇省輸出商品展示会
主　催：江蘇省商務庁
日　程：2023年8月22日～24日
場　所：マイドームおおさか2階、3階

14) 第4回中国遼寧省輸出商品展示会
主　催：遼寧省人民政府
日　程：2023年8月29日～31日
場　所：マイドームおおさか

15) 「2023対話山東-日本・山東産業協力交流会」
主　催：山東省人民政府、中国国際貿易促進委員会
日本貿易振興会
日　程：2023年10月10日
場　所：ホテルニューオータニ

16) 「海南自由貿易港の最新状況とビジネスチャンス」
日　程：2023年10月18日（水）
会　場：品川インターシティ　ホール棟地下一階会議室5
主　催：TJCCコンサルティンググループ

17) 山西省産業ＰＲ会～医療・ヘルスケア産業の最新情報～
主　催：山西省商務庁
日　程：2023年11月9日
場　所：ホテルニューオータニ

18) 「第42回JAPANTEX 2023」
主　催：(一社)日本インテリア協会、(一社)日本能率協会
日　程：2023年11月15日～17日
場　所：東京ビッグサイト

19) 「第13回在日外国人国際ビジネス交流展示会」
主　催：(有)長城協力、日中商報
日　程：2023年11月18日
場　所：すみだ産業会館8階展示ホール

20) 2023深圳市グローバル投資促進プロモーション大会日本分大会
主　催：深圳市商務局、深圳市駐日経済貿易代表事務所
日　程：2023年11月22日
場　所：品川プリンスホテル

21) TJCCコンサルティング主催イベント（ビジネス勉強交流会、個別相談会）
主　催：TJCCコンサルティング
日　程：2023年11月27日～12月1日（東京会場）
場　所：品川インターシティーA棟

＜交流会・イベント＞

1) 「日中平和友好条約締結45周年記念　講演会＆シンポジウム」
主　催：（公社）日本中国友好協会
日　程：2023年8月5日
場　所：日中友好会館　地下1階大ホール

2) 「チャイナフェスティバル2023」
主　催：チャイナフェスティバル2023実行委員会
日　程：2023年9月9日～10日
場　所：代々木公園　イベント広場

3) 「記念中日和平友好条約締結45周年慶典晩会」
主　催：全日本華僑華人社団連合会
日　程：2023年9月19日
場　所：板橋区文化会館

4) 日中平和友好条約締結45周年記念レセプション
主　催：経団連　　共催：当協会ほか
日　程：2023年10月23日
場　所：ホテルニューオータニ

5) 「日中交流の現場～心と心　技と技～」
主　催：日本アジア共同体文化協力機構
日　程：2023年11月23日
場　所：豊島区民センターホール

6) 第41回全日本中国語スピーチコンテスト
主　催：公益社団法人日本中国友好協会
日　程：2024年1月7日
場　所：日中友好会館　地下1階大ホール

7) 「2024全日本華僑華人春節祝賀会」
主　催：一般社団法人全日本華僑華人社団連合会
日　程：2024年1月27日
場　所：グランドプリンスホテル新高輪　B1　飛天

(3) 展覧会・商談会

**【中国での開催】**

名称：『第18回中国国際工作機械展覧会（CIMT2023)』
会期：2023年4月10日（月）～15日（土）
会場：北京市／中国国際展覧中心(順義館)

(4) 企業信用調査・市場調査、投資・貿易相談業務

1) 中国企業信用調査・市場調査
2) 中国企業紹介サービス
3) 個別協力

(5) 部会、協議会、懇話会、賛助会員

1．部会

| | | |
|---|---|---|
| 運輸部会 | 3月3日 | 総会 |
| 運輸部会 | 9月18日～21日 | 海南省自由貿易港視察団 |
| 検査部会 | 7月20日 | 総会【書面議決】 |

２．協議会・懇話会

| | | |
|---|---|---|
| 中国茶輸入協議会 | 3月15日 | 総会 |
| 中国茶輸入協議会 | 10月 | 残留農薬検査 |
| 日中知的財産交流会 | 6月22日 | 総会【オンライン】 |
| 中国稲わら輸入促進懇話会 | | 農水省検疫官の派遣 |

(6) 会員セミナー、フォーラム

1) 「科学技術強国」中国の光と影~米中科学技術対立の構造を読む~
日程：2023年2月3日（金）
会場：ホテルニューオータニ　麗の間
講師：倉澤治雄　科学ジャーナリスト

2) 『中国全国人民代表大会後の中国の最新動向』
日程：2023年3月22日（水）
会場：ホテルニューオータニ　麗の間
講師：川島真　東京大学大学院総合文化研究科　教授

3) 『呉江浩中国大使による新任挨拶及び講演会』
日程：2023年6月2日（金）
会場：ホテルニューオータニ　麗の間
講師：呉江浩　駐日本国特命全権大使

4) 『日中関係の新動向-日本企業にとってのチャイナリスクと中国戦略のあり方』
日程：2023年7月27日（木）
会場：ホテルニューオータニ　麗の間
講師：柯隆　東京財団政策研究所　主席研究員

(7) 業務協議書の締結

（公財）日本国際問題研究所との覚書（3月10日）
『日中国交正常化に係る資料の保存及び公開に係る了解覚書』

中国国際展覧中心集団有限公司との覚書（7月4日）

防城港市投資促進局との覚書（7月10日）

中国対外貿易経済合作企業協会との「戦略合作協議」（12月）

(8) 書籍の発行・販売及びメールマガジンの配信

中国経済六法2023年増補版
メールマガジン（第217号～第221号）

(9) 機関紙『国際貿易』の発行（32回）

【一面主要記事】

| | | |
|---|---|---|
| 中国、中央経済工作会議で23年基本方針/「安定第一」の運営強調 | 第2394号 | 1月25日 |
| 中国22年GDPは3.0%増　消費財小売総額、前年下回る | 第2395号 | 2月5日 |
| 22年各地GDP　上海と吉林がマイナス／広東と江蘇の差縮む | 第2396号 | 2月15日 |
| 中国人２年連続で減少／厚労省、外国人雇用状況を発表 | 第2397号 | 2月25日 |
| 中国　公共分野の新エネ車普及拡大　全国規模で実証実験 | 第2398号 | 3月5日 |
| 林外相、王毅氏と会談　日中安保対話も開催 | 第2399号 | 3月15日 |
| 習氏が国家主席３選　国務院新総理に李強氏 | 第2400号 | 3月25日 |
| 当協会第70回定時会員総会開く　7月初旬に訪中団派遣 | 第2401号 | 4月5日 |
| 李強総理　対外開放拡大を堅持　世界経済回復で各国と協調 | 第2402号 | 4月15日 |

| | | |
|---|---|---|
| 欧州委院長が訪中、仏大統領含めた3者会談も | 第2403号 | 4月25日 |
| 第1四半期、中国4.5%の経済成長　2割近い16～24歳失業率 | 第2404号 | 5月5日 |
| 習近平主席、ウクライナ大統領と電話会談 | 第2405号 | 5月25日 |
| 中国、新財経委第１回会議開く | 第2406号 | 6月5日 |
| 初の中国・中央アサミット開く | 第2407号 | 6月15日 |
| 「東数西算数」中国の未来決める競争力 | 第2408号 | 6月25日 |
| 中国、成長続く電力電池産業 | 第2409号 | 7月5日 |
| 米国務長官、習主席と会談 | 第2410号 | 7月15日 |
| 協会訪中団 李強総理と会見 | 第2411号 | 7月25日 |
| 中国上期　貿易総額は4.7%減 | 第2412号 | 8月5日 |
| 中国上期　5.5%の経済成長 | 第2413号 | 8月15日 |
| 李強総理　上海自由貿易区を視察 | 第2414号 | 8月25日 |
| 中国　日本産水産物を全面禁輸 | 第2415号 | 9月15日 |
| 米商務長官　王文涛部長と会談 | 第2416号 | 9月25日 |
| 李強総理　アセアンとの首脳会議出席 | 第2417号 | 10月5日 |
| 中国　新型工業化を推進 | 第2418号 | 10月15日 |
| 中国　インテリジェント化進む／AIが自動車業界を後押し | 第2419号 | 10月25日 |
| 日中平和友好条約締結45周年記念レセプションを開催 | 第2420号 | 11月5日 |
| 李克強前総理が死去　当協会訪中団と3回会見 | 第2421号 | 11月15日 |
| 中国輸入博　巨大な市場を提供　李強総理が基調講演 | 第2422号 | 11月25日 |
| 習近平主席「成功は双方にチャンス」米バイデン大統領と会談 | 第2423号 | 12月5日 |
| 日中韓　４年ぶりに外相会議　早期の首脳会議開催で一致 | 第2424号 | 12月15日 |
| 2024年新年特集号 | 第2425号 | 12月25日<br>・1月5日 |

(10) その他

【他団体などの主催活動への後援】

| | |
|---|---|
| 第25回中国山東省輸出商品展示商談会 | 3月8日～10日 |
| 中日友好交流代表団歓迎レセプション | 3月30日 |
| 華鐘コンサルタントグループ・上海市外国投資促進中心共催<br>第34回春季中国セミナー（オンラインセミナー） | 5月25日～26日<br>6月～11月 |
| 「桜よ海棠よ 永遠に一周恩来と日中友好写真展」 | 9月18日 |
| 「記念中日和平友好条約締結45周年慶典晩会」 | 9月22日～11月15日 |
| 日中平和友好条約締結45周年記念展　PartⅡ<br>「クーばあちゃんの魔法の花空間～庫淑蘭切り絵展」 | 10月17日～24日 |
| 2023東京・中国映画週間 | 11月16日、17日 |
| 華鐘コンサルタントグループ、上海市外国投資促進中心共催<br>第35回秋季中国セミナー（オンラインセミナー） | |

以　上

2024年3月27日

第71回定時会員総会第3号議案

# 2024年度 事業計画

日本国際貿易促進協会

## 一．中国情勢（政治・経済）

2024年は中華人民共和国建国75周年である。23年の中国経済は実質GDPが目標数値を上回ったものの、不動産投資や各国との貿易状況を見ても不確定要因が多く、24年の経済状況は決して楽観視できない。

23年12月11日、12日に開催された中央経済工作会議では、2024年の経済の見通しを「有利な条件が不利な要素よりも強く、経済が回復し長期的に好転する基本的な状況は変わっていない」としながらも、課題として「有効需要の不足」「一部業界の生産能力過剰」「社会の予測の弱含み」「依然として多数存在する潜在的リスク」「国内大循環における弱点の存在」「外部環境の複雑さ、厳しさ、不確定さの上昇」を並べ、非常に厳しい認識が示された。その上で「積極財政」と「穏健金融」の基本政策が堅持されたほか、「科学技術イノベーションの強化」「重点分野の改革の深化」「重点分野におけるリスク分野の問題解消」などが重点項目として挙げられた。特に不動産、地方債務、中小企業の金融リスクなどが具体的リスクとして挙げられている。

この流れを受け3月5日から11日まで開催された全人代での政府活動報告において中国政府は2024年の各種目標数値を設定し、GDP5.0%前後、新規就業者数1200万人以上、CPI3%前後とした。足元の経済や不動産開発が厳しい状況を呈する中、「新質生産力」と銘打ったイノベーションを重視した発展を提起し、「新三様」と呼ばれるEV、リチウムイオン電池、ソーラー製品を新たな輸出の目玉に据える等、新たな発展モデルを確立しようとする動きを鮮明に打ち出している。外資政策に関してはネガティブリスト記載項目をさらに削減し、すべての製造業分野の参入を可能とする方針を打ち出した。また、不当競争や地方保護主義を克服するために「全国統一大市場」を建設することが盛り込まれており、注目される。

## 二．日中経済・貿易交流等の推進

当協会は今年設立70周年の節目を迎える。日中国交正常化前から中国との経済交流を推進してきた民間団体として、当協会は日中両国や世界の政治状況がどうあろうとも日中経済交流を推進するとともに、両国及び両国国民の相互理解の増進に努めていく。ノービザ措置の復活や安定的かつ予見可能なビジネス環境の整備等、交流拡大に資する懸案については中国側と率直な意見交換を行い、課題の解決や改善を図っていく。

中国の「ゼロコロナ」政策が見直され、日中経済交流の機運は高まっている。特に中国の地方政府は意欲的であり23年は訪問団が相次いで来日し、投資誘致セミナーや貿易商談会を開催した。当協会も訪日団の受入やイベントの実施に協力し直接交流をさらに推進していく。中国企業の対日進出の動向も掘り起こし、協力を強

化する。

煩雑な訪中ビザ取得手続きの問題が残るものの、中国各地での交流・視察は問題なく実施できる状況となっており、テーマ別の視察団を派遣し、中国各地、各業界の最新状況の把握に努める。

各種セミナーの開催や機関紙の発行、展覧会への出展組織、個別協力等を通じ、引き続き会員の事業展開に資する活動を推進する。具体的には以下の活動計画に基づき実施する。

## 三．活動計画

1．訪中団の派遣

①協会訪中団

会長、副会長、顧問及び会員企業の代表で編成し、訪中する（7 月 1 日～6 日）。北京では国家指導者との会見、商務部との交流、企業への訪問などを通じて 2024 年の中国の経済政策及び中国の技術開発への理解を深める。続いて地方交流としてコロナ対策に伴う制限措置が緩和後に最も積極的に日本との交流を推進している江蘇省を訪問する。

②湖北省武漢市「Sea&River&Rail 一貫輸送」視察団

日本大阪港―武漢新港―中欧班列の新ルートの拠点を目指している武漢市の取り組みを運輸部会で視察する。

③グレーターベイエリア（大湾区）構想視察交流団

広東省と香港、マカオの協力体制を強化し、一大経済圏の形成を目指し、中国政府が主導している同地域に視察団を派遣する。

④部会、協議会、懇話会及び展覧会関係の視察交流団を派遣する。特にコロナ後に交流が中断した中国の関係団体、企業との関係再構築を図る。

2．当協会設立 70 周年記念イベントの開催

当協会設立 70 周年を記念し、当協会会員企業をはじめ関係者を招き東京と北京(協会訪中団に合わせ)で記念イベントを開催する。記念冊子を作成する。

3．投資、輸出入の促進

①「第 13 回中国 CNC 工作機械展覧会（CCMT2024)」（4 月、上海）に日本企業約 30 社を組織し出展する。

②中国地方政府、団体の開催する投資誘致や貿易商談会の開催に協力する。

③日本で開催される国際展を中心に中国企業の出展、参観に引き続き協力する。

④日本商品の専門展示商談会で、大連で 9 月 6 日～8 日に開催される日中博覧会に協力する。

⑤企業の個別案件への協力を行う。

⑥協力覚書を交わしている在日中国企業協会とタイアップし、賛助会員や在日中国企業を組織して日本の地方都市との交流を行う。

4. 協議会・懇話会

中国茶、水煮筍、稲ワラの各協議会、懇話会を中心に従来と同様、残留農薬の自主検査を実施する。農水省の植物・動物検疫官の大連への派遣に協力する。中国側関係部門との連絡・連携に努める。

5. 来日団の受け入れ

分野・テーマ別の来日視察・研修団を中国の関係機関・部門と共同して組織し、会員関係企業等との交流を促進する。こうした取り組みの開拓、拡大を図るための宣伝活動を強化する。特に中国の民営企業の受入れを強化する。

各省・市・開発区や公司等の要望に基づき、来日団は従前通り随時、受け入れる。

6. 中国の地方都市との交流

中国の地方政府・開発区の駐日事務所との交流を継続するとともに、具体的な取り組みを図る。中国の地方都市との交流強化に一層努める。

7. 地方協力の推進

当協会の沖縄連絡窓口である琉球経済戦略研究会（琉経会）を通じ、沖縄県と中国地方都市との交流拡大を図る。

8. 知的財産権保護

日中知的財産交流会を中心に活動する。秋に上海市知識産権服務行業協会と共催で第5回目となるWEB勉強会を開催する。

9. 企業信用調査･市場調査

調査内容の充実に努め、受注案件の増加に努める。

10. 連続セミナー

中国の新たな動向、重要課題をテーマに適時開催する。現時点で実施・予定しているセミナーは以下の通り。

①「新情勢下における両岸関係の行方」（2月16日）
②「全人代後の中国経済の最新動向」（3月27日）
③「会社法改正」
④「特許法実施細則改正」（上半期）

11. 機関紙・出版

①機関紙「国際貿易」の発行
年間23回を予定。
②出版
『中国経済六法2024年版（総合版）』（24年3月末）
③メールマガジン
定期的に配信する。

以上